



【Press Release】

2026年4月30日  
株式会社CCIグループ  
株式会社インフキュリオン  
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

**Visaソリューションを活用した  
次世代フルクラウド型アクワイアリングプラットフォーム  
「Axios（アクシオス）」提供開始  
～日本初の預金型ステーブルコイン「トチカ」対応で  
決済手段を統合管理、アクワイアリング市場の業界変革を加速～**

株式会社CCIグループ（本社：石川県金沢市、代表取締役社長 杖村修司、以下「CCIグループ」）と株式会社インフキュリオン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO 丸山弘毅、以下「インフキュリオン」）は、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 シータン・キトニー、以下「Visa」）の支援のもと、2026年4月30日より次世代のフルクラウド型アクワイアリングプラットフォーム「Axios（アクシオス）」の提供を開始することを発表します。

「Axios」は、国際ブランドカードに加えて国内で初めて（※1）預金型ステーブルコイン「トチカ」（※2）の決済処理まで、多様な決済手段の統合管理を実現する革新的なシステムです。従来の決済システムでは困難であった既存の法定通貨決済と新しいデジタル通貨決済のハイブリッドな加盟店管理を実現します。また「Axios」は、Visaグループが世界で展開するソリューション「Visa Cloud Connect（※3）」、「Visa Platform Connect（※4）」を活用し構築しています。



**次世代フルクラウド型アクワイアリングプラットフォーム  
「Axios」提供開始**

**■変革期を迎えるアクワイアリング市場と「Axios」の価値**

世界のアクワイアリング市場は、Eコマース市場の拡大とデジタルトランスフォーメーション（DX）の進展により、大きな変革期を迎えています。加盟店の資金の流れを把握できる決済データの価値が高まり、アクワイアラ（加盟店管理会社）（※5）は手数料ビジネスからソフトウェア企業へとその役割を変化させています。

近年ではクレジットカードに加え、ブロックチェーン技術を活用したデジタル地域通貨やステーブルコインの実装が進んでおり、決済事業者はこれらの新しい決済手段への迅速かつ柔軟な対応を迫られています。一方で、アクワイアリング（加盟店契約・管理）業務を行うためのシステムは自社構築型（オンプレミス型）が主流であり、膨大な構築コストや複雑な運用体制が、新規参入や機能拡張の大きな障壁となっていました。こうした課題に対し、CCIグループとインフィュリオンは柔軟かつ拡張性の高いフルクラウド型・マルチテナント方式のアクワイアリングプラットフォーム「Axios」を開発しました。

これまで銀行やカード会社が担ってきたアクワイアリング事業において、「Axios」のようなフルクラウド型のプラットフォームの登場は、新たな参入機会をもたらす転換点となります。

「Axios」は、クラウド上でシステムを構築し、複数社での利用を前提とすることで、従来よりも導入・運用コストを安価に提供します。これにより、アクワイアリング事業を本業としないSaaS系企業やマーケットプレイスといったデジタルプラットフォームのみならず、独自の経済圏を有する地域企業などのリアルな事業領域まで、広範な異業種の企業が自社サービスと決済を連携させ、アクワイアリング市場へ参入しやすくなります。この異業種からの参入こそが、市場の拡大と業界の変革に大きく貢献するものと確信しています。

- ※1. 預金型ステーブルコインは、2026年4月時点で株式会社北國銀行のみが提供しているため、その決済処理に対応するアクワイアリングプラットフォームは日本初となります。
- ※2. 北國銀行が提供するデジタル通貨／地域デジタル決済サービス。ブロックチェーン技術を活用して発行・管理され、銀行の承諾・関与の下に発行される預金移転可能なデジタルマネーです。
- ※3. Visaクライアントがクラウド環境を通してVisaNet接続する最新のソリューション。国内企業で初の採用。
- ※4. 決済処理を直接VisaNetにリクエストし、プロセスを最適化するソリューション。
- ※5. 加盟店管理会社とも呼ばれ、クレジットカードやその他の決済手段を店頭やECサイトで受け付ける契約を店舗（加盟店）と結び、決済システムの仲介や売上代金の支払いを行う事業者です。

## ■「Axios」の主な特長と機能

「Axios」は、アクワイアリング事業に必要な機能を、クラウド上のモジュールとして提供するプラットフォームです。

### 1. フルクラウド・共通利用による低コスト導入

システムをクラウド上で共通利用することで、初期投資や運用負荷を大幅に軽減できます。金融機関以外の企業やマーケットプレイス、地域事業者でも導入しやすい仕組みです。

### 2. カードからデジタル通貨まで一元管理

Visaなどの国際ブランドカードに加え、デビットカード、QR決済、預金型ステーブルコイン「トチカ」まで、多様な決済手段を単一のシステムで管理・処理できます。これにより、加盟店も利用者もスムーズに支払いができます。

また、手持ちのモバイルデバイスでVisaのタッチ決済を受け入れる「Tap to Phone」に加え、インフィュリオンのグループ会社である株式会社リンク・プロセッシングが提供するオールインワン端末「Anywhere」や、ECなどの非対面決済にも対応し、加盟店のオムニチャネル戦略を支援します。

### 3. 世界標準のVisaソリューション活用

Visaの次世代プラットフォーム「Visa Platform Connect」を採用し、カード利用可否を判定する「オーソリ処理」において、極めて高い稼働率と安全性を実現しました。これにより、止まることが許されない、社会インフラとしての決済現場において、導入初期から膨大な件数にも耐えうる効率的な処理体制を即座に構築することが可能です。

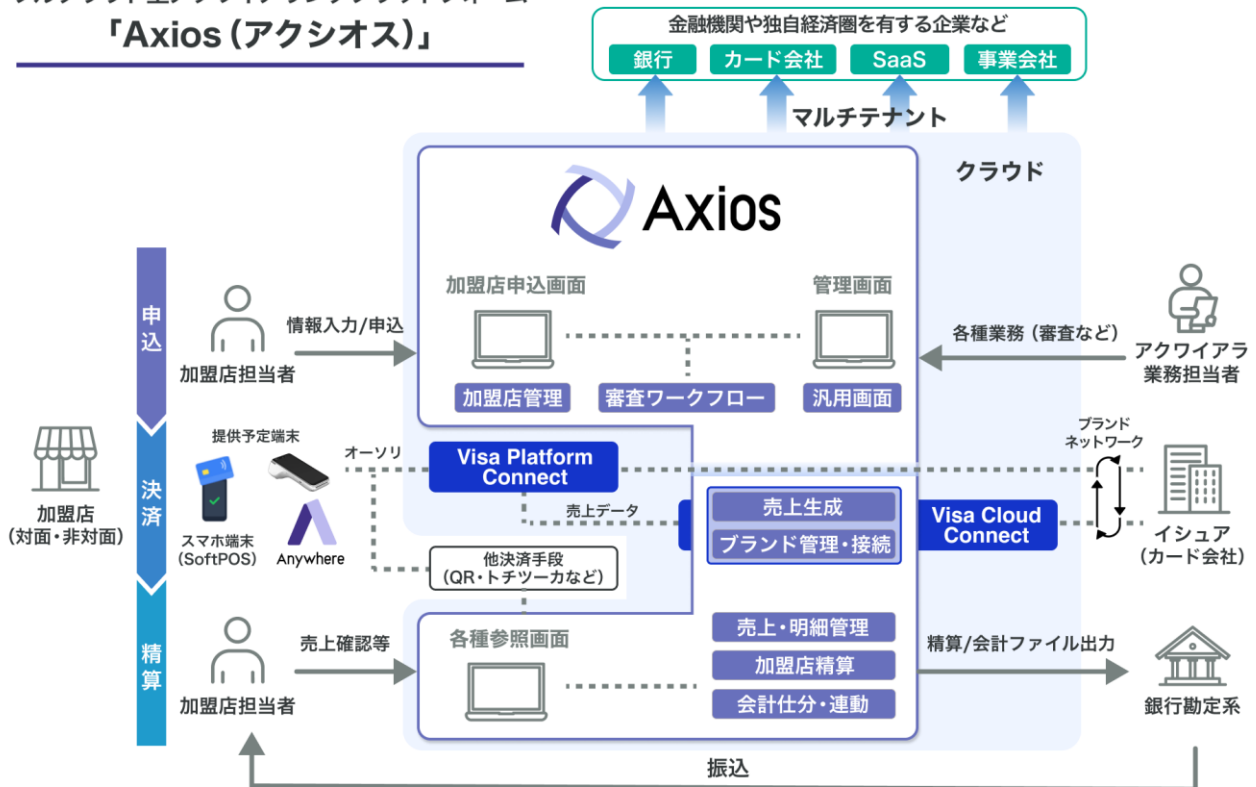
### 4. 国際基準に準拠したセキュリティと高い拡張性

PCI DSSをはじめとする国際的なセキュリティ基準に準拠しています。また、Visaグループが提供する接続ソリューション等を活用し、安全かつ高速な決済処理を実現します。APIベースの設計により、外部システムとの連携や機能追加も柔軟に行えます。今後はこの拡張性を活かし、インフィュリオンが提供する請求書支払いプラットフォーム「Winvoice」や、次世代カード発行プラットフォーム「Xard」、CCIグループとインフィュリオンが展開する次世代地域デジタルプラットフォームのBaaS機能をはじめとした各ソリューションとのシステム連携も予定しています。

## 5. データ活用を促進するアーキテクチャ

決済データを一元的に収集・分析しやすい構造で提供することで、加盟店への付加価値サービス開発や、データに基づいた経営支援を行うことができます。

### フルクラウド型アクワイアリングプラットフォーム 「Axios (アクシオス)」



CCIグループとインキュリオンは、「Axios」を通じて決済の未来を形作る新しいアクワイアラの参入を強力に支援し、日本におけるデジタル経済のさらなる発展に貢献してまいります。

### ■CCIグループについて

CCIグループは、金沢市に本社を置く金融持株会社です。伝統的な金融事業に加え、コンサルティング事業、投資事業、資産運用事業、地域活性化事業などの幅広い事業を展開し、地域課題の解決とともに、未来を構想し、挑戦し、創造する「ビジョナリーリージョン」の実現に取り組んでいます。

URL : <https://www.ccig.co.jp/>

### ■インキュリオンについて

インキュリオンは、社会に最適な決済・金融機能を実装する「あらゆる産業・サービスのFintechパートナー」です。多彩な金融サービスを機能単位で柔軟に利用できるテクノロジーの開発やプラットフォームの提供、キャッシュレス決済事業のコンサルティングを行っています。長年のコンサルティング実績で培った専門性、およびモダンで柔軟な次世代型決済システムを強みとして、BtoCのキャッシュレス決済からBtoBの企業間決済まで、あらゆる決済シーンを網羅する「一気通貫の決済プラットフォーム」を提供しています。

私たちは、お客さまの事業戦略に寄り添い、Fintech戦略の立案から新規金融サービスの創出までを包括的に支援。あらゆるリーディングカンパニーのビジネスを決済・金融を軸に支えることで、社会の課題解決と豊かな顧客体験の実現を目指しています。

URL : <https://infcurion.com/>

#### ■Visaについて

Visaは電子決済の世界的リーダーとして、世界200以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visaのミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com)（英語サイト）または[www.visa.co.jp](https://www.visa.co.jp)（日本語サイト）をご覧ください。

※このプレスリリースは発行日現在の情報をもとに作成されたものです。今後、内容の全部もしくは一部に変更が生じる可能性があります。

※各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商号、商標または登録商標です。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。